

# 道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

| 道銀SDGs私募債の概要 |  |
|--------------|--|
| 銘柄           | 株式会社苫小牧解体建設 第2回無担保社債<br>(北海道銀行保証付)   |
| 発行額          | 5千万円   |
| 発行日          | 2023年5月31日   |
| 期間           | 5年   |
| 資金使途         | 事業資金   |
| 寄付先          | ほっかいどう未来チャレンジ基金  |
|              | 社会情勢の変化に柔軟に対応し、北海道の将来を担う人材を育成するため、官民連携により創設。未来や世界を見据え、チャレンジ精神にあふれ、北海道に貢献する意欲ある若者たちの様々な海外挑戦を応援しています。  |
| 発行企業概要       |  |
| 企業名          | 株式会社苫小牧解体建設  |
| 設立・創業        | 1979年4月  |
| 所在地          | 苫小牧市のぞみ町3丁目19-28   |
| 代表者          | 代表取締役 橋本 多恵子   |
| 資本金          | 1千万円   |
| 業種           | 解体工事業  |
| 企業からのメッセージ   | 昭和54年創業。<br>40数年来、解体工事業に携わり、分別解体をはじめ、資源リサイクルを進めて地域に貢献しております。<br>中間処理施設では、廃材のリユース・リサイクルとSDGsを意識した取組み・環境配慮を行っております。<br>解体に伴う振動・騒音等、人間の生活環境に与える影響をいかに少なく、また安全かつ短時間に解体処理を行うかということに不断の努力を重ねております。 |

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

## 〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。  
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。